空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

奈井江町立奈井江小学校

心に響く「人権教室」

〈 取組概要 〉

○　毎年、人権擁護委員の方にご来校いただき、２・４・６年生で人権教室を行っています。事前に打合せを行い、各学年の発達段階に合わせた内容で実施していただいています。

〈 具体的な取組内容 〉

１　２年生では「ウサギとカメ」のその後のお話の紙芝居や折り紙の活動を通して、相手の気持ちを考えることを学びました。

２　４年生では「思いやりのブーメラン」の動画を視聴し、思いやりの気持ちを繋ぐことから、いじめ問題について学びました。

３　６年生では多くのユダヤ人を救った「杉原千畝」の映像を観て、人種差別について学習し、２・４年生よりも広い視野で、思いやりの気持ちについて学びました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

由仁町立由仁小学校

「児童会におけるあいさつ運動」「夢づくり子ども教育委員」

〈 取組概要 〉

○　あいさつは人と人をつなぐコミュニケーションや交流の第一歩として意識し、新体制となった児童会が中心となって取り組んだ。

○　町教委が主体となり、児童を一日子ども教育委員に任命し、自分たちの学校生活や課題、将来の夢などについて語り合う。今回のテーマとして「学校生活におけるウィズコロナ・アフターコロナ」について話し合った。

〈 具体的な取組内容 〉

１　「登校時間における児童玄関先でのあいさつ運動」

児童会のメンバーが日ごと交代で実施。あいさつ週間として一週間取り組んだ。

２　「子ども教育委員」

児童会役員と６学年代表が参加。ウィズコロナ・アフターコロナに向けた取り組みについて意見を出し合った。グループワークでは、メンバーの意見から各グループで実現したい取り組みを１つ選び、具体的な内容について話し合った。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

長沼町立長沼小学校

児童会と地域が一体となって取り組む「きれいな長沼町」

〈 取組概要 〉

○　後期は、児童会の目標「みんなで助け合い、自然と笑顔があふれる長沼小学校にしよう」を合い言葉に、児童会役員が中心となってポスター作りやあいさつ運動を行っている。

　生活委員会「パトロール用ポスター」、整備保健委員会「キレイコンテスト」、体育委員会「縄跳び集会」、文化委員会「季節にあった飾りづくり」、図書委員会「企画イベント」、放送委員会「リクエスト放送」、ボランティア委員会「公園清掃」など７つの委員会が主体的な活動を行っている。

〈 具体的な取組内容 〉

　ボランティア委員会は、「みんなの生活をよりよくするためにやり残しがないようにしよう。」のめあてを立てて公園清掃を行った。本校は、長沼町で 30 年間続いている伝統的な取組である「花いっぱい運動」とタイアップした花壇整備を春から秋にかけて行っている。美しい景観のある町ならではの心の教育を継続して行っている。学校周りのゴミ拾いや、近隣の公園清掃を行うなど意欲的な取組を主体的に行っている。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

長沼町立長沼小学校

全校児童で取り組む「あいさつ・しんせつ・たいせつコンクール」

〈 取組概要 〉

○　長沼町青少年育成町民会議と連携した取組を進めている。

　思いやりの心や感謝の気持ち、命やものを大切にする心を育てていくことを目的に、「あいさつ・しんせつ・たいせつコンクール（あ・し・た運動）」を進めている。

〈 具体的な取組内容 〉

　1，２年生は、絵日記に取り組んだ。「あいさつ・しんせつ」体験や「家族とのふれあい」をイラストで表した。３年生以上は、「あいさつ運動」「小さな親切運動」への関心を高めたり、「命の大切さ・家族の大切さ」にふれた、かるたの絵札と読み札を合わせた作品に取り組んだりした。また、児童会や教員の生活指導委員会などでも、あいさつに力を入れる取組を関連付けて実施した。最優秀賞は校長室で表彰式を行い、充実感を醸成している。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

栗山町立栗山小学校

児童会が主体となって取り組む「あいさつ運動」

〈 取組概要 〉

○　本校では児童会三役や各委員会が主体となり、全校児童が、明るく、なかよく、お互いを高め合うことができるような企画を考え、実行することで、いじめの未然防止につなげています。その取組の一つとして、「あいさつ運動」を実施しています。

〈 具体的な取組内容 〉

１　全校朝会での「あいさつ運動」実施の告知と啓発活動

児童会三役が、全校朝会の時間を使って「あいさつ運動」の趣旨や実施時期、実施場所を告知し、自発的にあいさつを行うよう啓発活動を行いました。これによって学校全体に積極的にあいさつをしようという機運が高まりました。

２　ゲーム性を取り入れた、児童会三役・代表委員会による児童玄関前での「あいさつ運動」

児童会三役や代表委員が、毎朝児童玄関前に立ち、児童一人一人と笑顔で元気よくあいさつを交わしています。あいさつをするとポイントが貯まり、貯まったポイント数に応じて学年ごとにランクが決まるというゲーム性を持たせた取組を行ったことで、明るく大きな声で、自発的にあいさつする児童が増えました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

浦臼町立浦臼小学校

児童会が主体となって取り組む「あいさつ運動」

〈 取組概要 〉

○　児童会書記局が企画し、年２回の期間を定めてあいさつ運動に取り組んでいる。

　前期児童会は７月中旬、後期児童会は 11 月下旬にそれぞれ実施した。

　あいさつがきちんとできた場合は、大きな紙に自分の名前を記入した紙を貼り付け、一つの大きな絵になるようにした。

浦小書記局だより

2022年度　7月　22日号

募金のご協力ありがとうございました

7月5・6日の2日間にわたって行われた「ウクライナ支援募金」に、大塾のみなさまから協力をしていただきました。

今回の募金活動では、8,744円のあたたかな募金をつのることができました。お礼とともに報告にかえさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

あいさつ運動

7月11～15日まで「あいさつ運動」が行われました。これからも気持ちのこもったあいさつができるといいですね

前期児童会書記局が作成したお便り

〈 具体的な取組内容 〉

１　児童集会での呼びかけ

　児童集会の時に、児童会書記局から全校児童に対し、「あいさつを元気にしていきましょう」と呼びかけをし、毎回集会が始まる前に「おはようございます」と全校児童であいさつをしている。

２　児童会役員による児童玄関前でのあいさつ運動

　児童会役員が、児童玄関前で登校してきた児童にあいさつを実施した。

　あいさつに元気がなかったら「元気よくあいさつしましょう」と呼びかけを行った。

３　あいさつの成果を見える化

　児童一人一人があいさつをきちんとできたら、名前を記入する紙をもらい、児童会が作成した大きな紙に記入した紙を貼っていった。

　夏はあさがおの蔓の絵を台紙にして、あさがおの花の紙に名前を記入した。冬は雪だるまや雪が積もっている家などの風景を台紙にして、雪の結晶の紙に名前を記入した。どちらの期間でも、児童会が主体的に企画したことにより、全校児童も積極的にあいさつをすることができ、あさがおや雪の結晶でいっぱいにすることができた。

後期児童会書記局のあいさつ運動

もらった紙に名前を記入

紙を台紙に貼付

〈 その他の活動 〉

　児童会書記局が協議して、その年に合った募金活動を実施している。今年度は「赤い羽根共同募金」を実施し、参観日などで保護者にも呼びかけをしながら、募金活動をすることができた。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

新十津川町立新十津川小学校

「思いやりの心を育てる人権教室」

〈 取組概要 〉

○　新十津川町在住の人権擁護委員を講師に招き、第４学年児童を対象として実施した。例年は実施日を参観日に設定することで、保護者も対象に加えた「親子で学ぶ人権教室」と題している。一人の泣いている子の気持ちを感じとる題材を通じて、自らを見つめることをねらった授業を実施した。

〈 具体的な取組内容 〉

１　人権擁護委員の方によるお話

講師の講話から、「いじめは、一人の暴力的な人間が、一人のひ弱な人間に暴力を振るうという単純なメカニズムではない」ということを「心のスイッチ」という詩と「私のせいじゃない」という絵本を基にして考え、深めていく学習を行っている。

２　自分に照らして考える

講話での学びから共感したことや感じたことについて、児童はお互いに感想を述べ合うことを通して、自分の考えをより深めていく学習を行っている。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

新十津川町立新十津川小学校

児童会が主体となって取り組む「仲間との絆づくり」

〈 取組概要 〉

○　児童の気付きや問題意識について児童間で共有し、取組の改善を行ったり、新たな取組を実施したりするなど、教育活動全体を通じて児童が主体となって実践することができるようにしている。

〈 具体的な取組内容 〉

１　児童会役員が中心となって行う取組

児童会役員選挙で、候補児童が掲げた「仲間との絆づくり」について、「あいさつ運動」や「いじめ撲滅の具体的活動」等の取組が、児童の意見を基に実施されている。

２　児童同士が認め合う学級づくり

学級経営においては、各学級担任により、児童同士が友達のよい面を認め合い、積極的に伝え合う環境が醸成されていることにより、児童が自分のよさや可能性を認識するとともに、他者を価値ある存在として尊重し、協働して学校生活を送ることの大切さについて体験的に学ぶことができている。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

妹背牛町立妹背牛小学校

児童会が主体となって取り組む「仲間づくり・笑顔づくり」運動

〈 取組概要 〉

○　妹背牛小学校では、いじめのない笑顔でいっぱいの学校にするために、児童会を中心に、全校児童が絆を深める「仲間づくり」の活動に取り組んでいます。

〈 具体的な取組内容 〉

１　児童委員会による玄関ホールでのあいさつ運動

児童委員会では、週に２回、登校時間や休み時間に玄関ホールや階段踊り場等であいさつ運動をしています。また、あいさつができた時は、学年の専用シートにシールを貼る等、自分から進んであいさつをする意欲を向上させる取組も始めました。「以前よりたくさんあいさつをする機会が増えた」という感想をもつ子が増えました。

２　児童委員会による「えがお」運動

ここ数年、感染拡大防止のため全校児童が対面できる集会等は実施していませんが、代わりに児童委員会が全校で交流できる活動を企画し、自分達で運営しています。

今年度は、「スマイル」運動が行われました。全校児童が対象で、学校で何かうれしいことがあったら用紙に書き、専用ボックスに入れておきます。放課後に、児童会役員がボックスに入っていた用紙を１階ホールの掲示板に貼りだしておき、全校児童で交流し合うという内容です。

１学期に行った際は、ほぼ全校児童のカードが集まりました。読んだ側も笑顔になるようなステキなことがたくさん書かれていました。

「外国語のテストで 100 点をとれたのでよかったです。」
「みんなで勉強をすると、色々なことが分かるようになってうれしかったし、楽しかった！」
「６年生の〇〇兄ちゃんに、べんきょうをおしえてもらってうれしかったです。」
「１年生の子が私に手をふってくれたのがうれしかったです！」
「きょうしつにはいったら、みんなえがおでおはようっていってくれます。うれしいです。」

３　「なかまづくり小中交流会」

妹背牛小・中学校では、例年、10 月下旬に開かれる地域参観日に合わせて、小学校・中学校の全校児童生徒が集まり、合同で「なかまづくり集会・いじめ根絶集会」を開催しています。

ここ３年間は、感染拡大防止のため、全校児童生徒、および保護者・地域が集まることはできませんでしたが、小学校の児童委員会と、中学校の生徒会役員が集まり、規模を縮小して集会を行いました。小・中学校それぞれの児童会・生徒会で行っている「仲間づくり」の活動を紹介し合ったり、いじめ根絶を目指して取り組んでいる「絆づくりメッセージコンクール」ポスター受賞者の表彰式を行ったりしています。

今後も、小学校・中学校あわせて、子ども達が自ら「いじめはどんなことがあっても許されない」という意識を強く持ち、仲間を増やしていく活動を進めていきます。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立岩見沢小学校

仲間づくり（いじめ防止・根絶）に向けた取組

〈 取組概要 〉

○　児童会役員が中心となり、仲間づくり（いじめ防止・根絶）に向けた取組を考え、実行することで、「みんなが仲良く過ごしたい」という気持ちを全校に広げています。

〈 具体的な取組内容 〉

１　絆まつり

全校児童が楽しく交流し、普段もいっしょに遊んだり助け合ったりしながら生活したり、岩小っ子の絆を深めたりするきっかけ作りのために企画しました。前期は、残念ながら、コロナ禍の影響で全校児童では集まれず、２学年ずつの活動になってしまいましたが、できることを考え、楽しく活動できました。後期（１２月）に第２回絆まつりを予定しており、全校児童が同じ時間に楽しさを共有できるよう、テレビを使って「クイズ大会」「ビンゴ大会」を工夫して行う予定でいます。

２　ありがとう運動

「みんなで支え合いながら、笑顔で元気いっぱいの学校」が書記局の目標です。みんなで支え合うためにも、感謝の気持ちはしっかり伝え合おうと、「ありがとうの木」を掲示する予定です。「ありがとう」の大切さを伝え、その言葉があふれる学校を目ざしていきたいです。全校児童の「ありがとう」でいっぱいの花を咲かせたいと思っています。

３　お悩みボックス

「お悩みボックス」とは、困っていることを紙に書いて、設置したボックスに入れてもらい、その入っていた悩みに書記局・学級委員でアドバイスを考え、個人的に伝えたり掲示して見てもらったりして解決につなげていこうとする取り組みです。一人一人の SOS に丁寧にこたえていけたらと思います。そして、みんなが笑顔で過ごせるようになってほしいと思います。

４　全校集会の進行と呼びかけ

月１回の全校集会の司会進行を務め、毎回、児童会役員からのお話として、全校に伝えたいことを考え、呼びかけています。例えば、「心や体の健康の大切さ」や「行事に向けての心構え」などです。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立中央小学校

「よいとこみっけ」から広がる「ありがとう」の輪

〈 取組概要 〉

○　昨年度は「できたことみっけ」月間として、児童自身または友達が新たにできたことを、積極的にさがす活動を行った。

今年度は「よいとこみっけ」月間とし、自ら、そして友達の「よいところ」を積極的に見つける取組を行った。

〈 具体的な取組内容 〉

１　「よいとこみっけノート」の取組（主幹教諭・校内生活係）

毎日１つでも、自分や人の「よいところ」を帰りの会に記入し、金曜日に振り返りを行った。

２　「ピア・サポート」の継続実施（校内生活係）

毎週月曜の朝の会などで、ピア・サポートプログラムを実施した。

３　「いいとこみっけポスト」の取組（児童会係）

共有スペースに設置したポストに、見つけた「よいところ」を投稿し、昼の全校放送で紹介し合った。

〈 取組の波及 〉

○　よいところを見つけ合う取組が、「ありがとう」を互いに伝え合う取組にかわってきた。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立南小学校

「ちょこっとピア・サポート」・「あいさつバトル」

〈 取組概要 〉

○　【ちょこっとピア・サポート】

毎週水曜日の朝活動で取り組んでいる「ちょこっとピア・サポート」を教師主体から児童会を中心とした取組にした。

○　【あいさつバトル】

気持ちのよいあいさつをすることを目的として、児童会が率先して玄関で朝のあいさつ運動を行った。

〈 具体的な取組内容 〉

○　【ちょこっとピア・サポート】

児童会が主体となり、「理解する」「伝え合う」「協力する」というテーマを提示し、動画を作成して朝活動で活用した。その後、それらを参考にして、各学級で「仲間づくり」や「協力」を意識した取組を推進した。

○　【あいさつバトル】

登校時間の約 15 分間を使って児童会役員が玄関に立ち，率先してあいさつをした。あいさつのきっかけづくりとして、スタンプがもらえるカードを用意して自主的なあいさつへと繋げた。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立志文小学校

児童会が主体の「なかまづくり」の取組

〈 取組概要 〉

○　児童会が中心となり、子どもたち同士がつながり、楽しく生活するために様々な活動に取り組んでいます。

〈 具体的な取組内容 〉

1　あいさつ運動

元気なあいさつで明るい学校にしていこうという思いで運動を行っています。

2　笑顔を増やそう大作戦

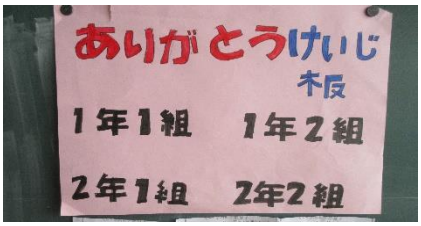
「友達に親切にしてもらったこと」「うれしかったこと」などを交流することで、学校を明るく元気にしていくという活動です。友達にしてもらって「うれしかったこと」などを紙に書いてポストに入れます。代表委員が壁に掲示してみんなに見てもらいます。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立幌向小学校

思いやりのある学校づくりの取組

〈 取組概要 〉



○　児童会書記局の活動目標の「全校がつながることができる楽しい、思いやりのある学校にしよう」を目指し、コロナ禍でできることを自主的に考え、取り組んできた。

〈 具体的な取組内容 〉

1　「ありがとうけいじ板」

今まで自分がされてうれしかったことを用紙に記入し、全校が閲覧できるように柱に貼り出し、感謝の気持ちを共有させた。

2　児童会役員によるあいさつ運動

児童会三役の児童が、児童玄関前に立ち、登校してくる児童に進んであいさつをして、「あいさつをすると気持ちがいい、あいさつすることは大切だ」ということを知らせる活動を行った。

3　節水・節電運動

休み時間に各教室や廊下を歩き回り、人のいない教室に電気はついていないか、水飲み場の水道から水がもれていないか見回りを行った。なぜ節水・節電が大切なのか、SDGｓにもつながるということを、低学年でもわかるようにポスターにして呼びかけた。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立メープル小学校

児童会が主体となって取り組む「仲間づくり（いじめ防止・根絶）」

〈 取組概要 〉

○　「いじめのない、みんなが楽しく、ありがとうがあふれる学校」をスローガンに、児童会長・副会長が中心となって、「挨拶運動」や「なかよし集会」などの異学年交流を実施している。

〈 具体的な取組内容 〉

1　「挨拶運動」

挨拶から広がる子どもたち同士の会話が、仲間意識を高め、互いを思いやったり認めあったりすることに繋がっている。気持ちのよい挨拶が、学校全体を明るくし、一日を元気に過ごす活力になっている。

2　「なかよし集会」

児童会が企画した「なかよし集会」の実施により、学年を越えた連帯感や所属感が生まれ、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度が育まれるとともに、自己実現の喜びや自己肯定感の高まりにも繋がっている。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立東小学校

仲間づくり（いじめ防止・根絶）に向けた取組報告書

〈 取組概要 〉

○　児童会役員が中心となり、「朝のあいさつ運動」の実施や「全校お楽しみ集会」の企画・運営を通し、仲間作りの意識を高めることに繋がる活動を進めています。

〈 具体的な取組内容や成果 〉

１　朝のあいさつ運動

毎年代表委員会の継続した活動として行っています。毎日行うことで、全校児童みんなにあいさつの大切さを意識してもらうことができ、新しい１年生にもその雰囲気が引き継がれています。東小のみんなは元気に挨拶ができ、また、他学年とも自然とあいさつを交わせるような雰囲気が作られていると思います。ただ、活動がマンネリ化してきているので、玄関前という活動場所を後期は変えていこうという意見もあり、これからも改良改善して取り組んでいきたいです。

２　全校お楽しみ集会

全校一緒に１時間をレクリエーションで楽しむことで学校の一体感がうまれたと思います。現在はコロナのため全校で集まれませんが、コロナ前までは、縦割り清掃グループを使って、「全校宝探し」や「全校逃走中」「校内ナゾトキ」など色々な企画を実行してきました。異学年同士の交流によって、仲間づくりの輪が広がるので、これからも続けていきたいです。

３　その他

東小学校では、休止していた縦割り清掃を 10 月から再開しました。上級生が下級生に教えながら、みんなで協力して行い、他学年との交流によって仲間づくりやリーダー性を育んでいく活動として取り組んでいます。また、中学校区連携の取り組みとして「校内外の生活のきまり」をそろえてポスター掲示しています。進学してからも同じルールで取り組むことができるので安心して生活できます。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立美園小学校

人とのふれあいを通した活動の推進

〈 取組概要 〉

1　いじめ根絶に向けた取組

いじめ根絶に向けた取組として、全校児童が標語を作成した。いじめを他人事としてではなく、自分事として考える機会となった。

2　ふれあい活動

人との交流の場として、児童会が中心となった全校集会を行った。また、異学年や異校種との交流を行い、一緒に喜んだり、思いやり、やさしさ、あこがれなどを感じたりすることができた。

〈 具体的な取組内容 〉

1　いじめ根絶に向けた取組

(1) いじめ根絶に向けた標語作成

自分がいじめに関わっていないか、自分の周りにいじめがないか、いじめをなくするためにどうすればよいかを考え、標語を作成した。

いじめを、他人事としてではなく、自分事として考える機会となった。

幸いなら　一人でためずに　うちあけて	幼稚園のころ、いじめられている子がいていつも、幸くなったら話しなよ、って言っているけど、大丈夫だよと、言っていてすごくせつなくなりました。
いじめダメ　みんなで絆　深めてく	いじめをしないで絆を深めようという思い
みんなで一つになって嫌なことも乗り越えよう！	協力し合えば、何も怖くないということ。
いじめダメ　心の傷は　治らない	私は、過去に背が小さかったことでからかわれたことが何度かありました。そのことを今謝罪されても絶対に許せないと思います。なぜなら、私の傷ついた心は、治すことができないからです。そのような気持ちを込めた川柳です。世の中のいじめが一刻も早くなくなる事を願いたいです。
暴力と暴言はダメ	
いじめは無くせない　無くせないと分かっているからできる事があるはず	いじめをなくしたいけど無くせなくても少しでもなくせたらいいなと思ったから。
いじめをなくせば絆ができる	いじめがなくなれば友達も増えるという思い
それは立派ないじめです　相手が嫌な気持ちになれば　ふざけてただけじゃすまされない	自分はふざけてても相手は嫌な気持ちになることがある。
やめようよ　仲間はずれは　悲しいよ	仲間はずれはだめだと思う

2　ふれあい活動

(1) 児童会主催の全校集会

新型コロナウイルスの影響で全校が集まってできないが、各学級をオンラインで結んでゲーム大会を実施した。学級内の話し合いでは互いの意見を尊重したり、結果を互いに喜び合ったりする機会が多く見られた。

(2) 異学年や異校種との交流

①　校内縦割り清掃

１～６年生の縦割りで班を編成し、担当する場所の清掃をしている。高学年の児童が低学年に優しく教えたり一緒に活動したりする場が見られている。

②　幼稚園児との交流

11 月上旬、市内の幼稚園児が来校し、１年生と交流を行った。「なかま集め」ゲームでは、小学生が園児に声を掛けて４～５人グループをつくる姿が多く見られた。

③　高校生との交流

10 月中旬、４年生が緑陵高校に行き、高校生と交流を行った。化学の授業で炎色反応の実験を体験した。また、プログラミングの授業で、「３ＤＣＧを体験しよう」として、ＰＣ上でスライムを動かす体験をした。化学同好会や情報コミュニケーション科３年生の生徒が優しく教えてくれるなど、高校生との交流が多く見られた。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立日の出小学校

児童会が主体となって取り組む「あいさつ運動」「ありがとう・笑顔の木」

〈 取組概要 〉

○　６月、12 月の２回にわたり、朝の登校時に、児童会書記局が玄関に立って、あいさつ運動を行った。
○　７月、「ありがとう」と思うことをカードに書いてもらい、玄関に掲示した。
○　11 月、「笑顔」になれたことをカードに書いてもらい、玄関に掲示した。

〈 具体的な取組内容 〉

１　児童会書記局による玄関でのあいさつ運動

児童会役員５名が、児童玄関に立ち、あいさつ運動を行った。特に、12 月のあいさつ運動では、クリスマスにちなんで、「手作りのシール」を作成し、登校する児童に配付した。「おはようございます！」という元気な声が普段より多く聞こえてきた。

２　「ありがとうの木」「笑顔の木」

「～してくれてありがとう」、「～できてうれしかった」等のメッセージが、たくさん掲示され、学校の温かい、優しい雰囲気を作ることができた。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立第一小学校

児童会が主体となって取り組む「あいさつ運動」

〈取組概要〉

○　あいさつ運動

第一小学校では、よろこびいっぱいの学校をつくるために、あいさつに力を入れています。

〈 具体的な取組内容 〉

１　《玄関であいさつ》書記局は、「あいさつ」週間を決めて取り組んでいます。朝、玄関が開く少し前からホールに立ち、元気にあいさつをしています。

２　《階段であいさつ》代表委員は、毎週月曜日と金曜日に階段に立ってあいさつをしています。元気なあいさつを返してくれる児童には、拍手のプレゼントをしています。笑顔がいっぱいになりました。

〈 成果と課題 〉

あいさつを無視して行ってしまう人もいますが、明るく元気なあいさつのできる人が増えました。これからも、一人一人と目を合わせ、ていねいにあいさつをすることを大切にしようと考えています。誰にでもあいさつすることができるようになると、友だちとのやりとりも円滑になります。朝から声のトーンを上げてあいさつすることによって、一日中その明るい気分で、気持ちよく過ごすことができるようになりました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立第二小学校

「上幌向町内会のおじいちゃん・おばあちゃんへ」元気を届けよう

〈 取組概要 〉

○　今年度はコロナ禍のため、上幌向町内会で敬老の日に計画していた『敬老会』が中止になりました。そこで同じ地域に住むお年寄りの方々のために「何かできることはないか」と考えて計画したのが、「上幌向町内会のおじいちゃん・おばあちゃんへ」の手紙を書くことです。敬老記念品に添えて贈るため、時間が限られた中でしたが、多数の手紙を届けることができました。

〈 具体的な取組内容 〉

1　活動の趣旨を説明するポスターを掲示し、記入用紙を用意し、活動を開始しました。

2　活動の趣旨に賛同してくれた子たちが各自、休み時間や家で手紙を書いてきました。短期間でたくさんの手紙が集まりました。

3　学校代表の６年生５名が町会長さんに手渡しました。その後、町会福祉部を通じて敬老会の参加対象者に配布する記念品に添えて、届けられました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立北真小学校

児童会主体の取組　～挨拶・仲間づくり～

〈 取組概要 〉

全校児童が「学校に来るのが楽しい」と思えるように、児童会書記局が中心となり、「挨拶、仲間づくり」をテーマに設定し、計画を立案、実践を行っている。

〈 具体的な取組内容 〉

1　朝の挨拶運動

毎週、火曜日から金曜日の８時から10分間に児童会書記局が児童玄関に立ち、登校してくる児童に「運動」を実施している。毎日元気に一日のスタートを切ることができるように、書記局の児童が率先して、登校する児童に気持ちの良い挨拶をしている。

2　全校自己紹介ポスター

異学年との交流ができず、マスク生活で全校児童の顔と名前が覚えられない中でも、ポスターを通じて顔や趣味、特技等を知ることで、仲間意識を持たせることを目的に取組んでいる。１年間を通して掲示するために学年毎に額に入れ、人通りの多い１階廊下に掲示している。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立北村小学校
岩見沢市立北村中学校

小中合同ピア・サポートおよび生徒会児童会共同企画

〈 取組概要 〉

○　小中の異校種の児童・生徒が、相談・協力し合う活動を通して、互いを大切にして交流を深め、良好な人間関係づくりの基盤をつくる。

〈 具体的な取組内容 〉

1　「小中合同ピア・サポート」

小４と中１、小５と中２、小６と中３という組み合わせで、コミュニケーションをとる際の表現方法について互いの生徒・児童を意識し、配慮したり親しみをもって接したりする中で学んでいく。

2　「北村エンジョイタイム」

小中学生の縦割り班で、班対抗のゲームを行う。グループごとに「お絵描き」による伝言ゲームを行う。異校種間で相談したり、協力し合ったりすることにより、互いに大切にしながら親交を深める。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

岩見沢市立栗沢小学校

児童会・生徒会が一体となって取り組む「栗沢小中２nd＆３rd いじめ撲滅集会」

〈 取組概要 〉

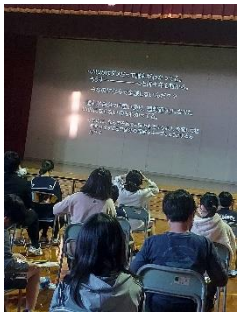
○　児童会・生徒会役員が中心となり、「誰もが安心して生活できる学校にするために大切なこと」～相手の気持ちを尊重するアンテナと対応について考えよう！～を実現できる学校にするための集会である。具体的には，栗沢小中の 5 年生から中学 3 年生までが何気ない言葉や行動、接し方で、相手がどんな気持ちになるのかを考えた。

〈 具体的な取組内容 〉

1　生徒会、児童会が日々の何気ない生活の中でのトゲやモヤっとすることについてアンケートを取り、アンケート結果から問題提起をしていく。ムービーを作成し、パネルディスカッション形式で討議し、また学年グループで意見交流を行った。

2　「悪気はないけどなんかモヤっとする」、「チクッとグサッとする言葉」、発する側、受け取る側はどう感じるかについて Yes,No カードを使用しながら、なぜそう考えたか自分の意見を交流した。正解を出すのではなく、「これもあり、それもあり、あれもあったか」と、たくさんの考えを持つように話を進めた。

3　生徒会、児童会で作成した「優しい心と笑顔の輪　～一人じゃないよ手と手をつないで一緒に進もう～」を集会のスローガンとして発表した。



空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

美唄市立中央小学校

「みんなを笑顔に！」する児童会活動

〈 取組概要 〉

○　中央小学校の児童会書記局は、「あいさつ・協力・元気」の児童会テーマのもと、様々な活動をしています。書記局のメンバーはそのことを念頭に話し合い、みんなを笑顔にするための企画を考え、実行しています。全校での交流がなかなかできない今ですが、各学級を Meet でつないで集会を行うなど、全校の心を一つにできるような取組にすることを心掛けています。

〈 具体的な取組内容 〉

1　「一石二鳥あいさつ運動」　朝、書記局が各学級へあいさつに回り、元気にあいさつすると共にクイズを出題します。あいさつも良くなって、楽しいクイズもできて、まさに一石二鳥！今年は特別ゲストの Pepper と一緒に、玄関でのあいさつ運動も行いました。

2　「おなやみすいとるボックス」　書記局に悩み事を相談する、昨年度の活動を受けつぎました。用紙に書かれた相談一つ一つに、悩みがなくなるような明るい返事を書きました。

3　「全校集会　ドラゴンボールさがし」　クラスでグループを作り、廊下などに隠されたドラゴンボールをさがします。Meet でつなぎ、全校の様子を見合いながら楽しみました。

4　「給食総選挙」　食べたい給食のアンケートをとり、中央小の夢の給食を考えました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

美唄市立東小学校

「あいさつがとびかう明るい学校」を目指して

〈 取組概要 〉

○　児童会書記局と代表委員会で、「挨拶運動」を行っている。書記局が中心となって、活動目標である「あいさつがとびかう明るい学校」を目指し、計画を立て実行している。

〈 具体的な取組内容 〉

1　児童会役員による呼びかけ

児童会書記局が手作りの横断幕を持って、東小玄関前のシンボルでもある「うめぼし岩」前で挨拶を呼びかける。全児童が必ず通る場所で、積極的に「おはようございます。」と声をかけている。遠くからでも、自分から大きな声で挨拶をする児童が多くなっていると、書記局メンバーも実感していた。給食時間には、校内放送で取組の様子を伝え、啓発している。

2　代表委員による挨拶

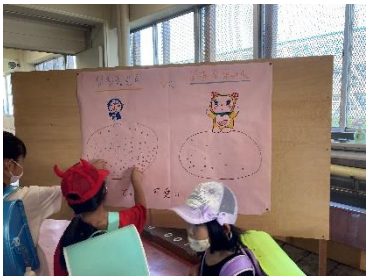
児童玄関の中では、代表委員が手作りのポスターを持って挨拶運動を行っている。挨拶を返せたら１枚、自分から挨拶できたら２枚のシールを渡し、用意した学年ごとの用紙に貼ってもらう。シールを貼った児童は、その後も校内で元気な挨拶を意識している様子がうかがえる。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

滝川市立滝川第一小学校

児童会による「つながりを意識したとりくみ」

〈 取組概要 〉



○　コロナ禍も３年目となり、活動を制限されてきた子どもたち。今年度の児童会は「全校児童のつながり」を意識した様々なとりくみを継続して行ってきました。多くの子どもたちから「楽しかった」「他の学年の友だちと交流できてとてもよかった」などといった感想を聞くことができました。

〈 具体的な取組内容 〉

１　挨拶キャンペーン「あなたはどちら派？」

　児童会三役・生活委員会コラボ企画。挨拶をしてシールをもらい、掲示してある「あなたはどちら派？」の用紙に投票していきます。自分と同じ考えの人がどのくらいいるのか、興味津々でした。

２　ニコニコデー企画「じゃんけん大会」

　児童会三役企画。みんなを笑顔にするために、二つの学年の児童がじゃんけんをし、勝ち抜くと王冠がもらえる「じゃんけん大会」を行いました。上学年の児童が下学年の児童に優しい声かけをしたり、王冠をもらって大喜びしたりする姿を見ることができ、みんなが笑顔になりました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

滝川市立西小学校

コスモスデー　心に響く「人権教室」

〈 取組概要 〉

○　毎年、滝川市の地域参観日「コスモスデー」に合わせて人権擁護委員の方にご来校いただき、１年生で人権教室を行っています。事前に打ち合わせを行い、発達段階に合わせた内容で実施していただいています。

〈 具体的な取組内容 〉

１　人形を使ったやりとりを通して、相手の気持ちを考えること、思いやりの気持ちを持つこと、などを学びました。

２　コスモスデーでは例年、児童会主催の「感謝の集い」を開催し、地域のお世話になっている方々へ感謝の気持ちを伝えていますが、昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染症の影響で実施できませんでした。今年度も地域の方をお招きすることはできませんでしたので、この人権教室を通して、相手を思いやる気持ちと「相手に感謝する気持ち」を人権教室後の学級指導で行い、次年度以降へ繋げる指導としました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

滝川市立江部乙小学校

やさしい気持ち、明るい笑顔があふれる江部乙小学校

〈 取組概要 〉

○　児童会書記局が中心となった「いじめ根絶・仲間づくり」に向けた取組として、気持ち良く一日のスタートが切れる朝のおはよう運動や全校児童の絆をさらに深める全校遊びに取り組んだ。

【全校遊びの様子】

〈 具体的な取組内容 〉

1　児童玄関でのおはよう運動

・朝、児童会書記局が玄関に立ち登校してきた児童へ挨拶を行った。

・元気に挨拶をしてくれた人やその人数をお昼の校内放送で紹介した。

2　全校遊び

・児童会書記局が、全校遊びを企画した。

・児童会書記局が、「おに」となる「全校おにごっこ」をグラウンドで実施した。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

砂川市立砂川小学校

児童会が主体となって取り組む「砂小子どもフェスティバル」

〈 取組概要 〉

○　３年生以上が各学級で立案した広場を作成し、全校児童がお客さんとなってそれぞれの広場を回って楽しむ行事です。

〈 具体的な取組内容 〉

1　児童が主体的に行う運営

児童会書記局と学級委員、３年生の学級代表が実行委員となり運営にあたります。準備・実施にあたって、「楽しい一日」にするためにみんなで意見を出し合ったり、協力し合ったりして活動を進めました。

2　全校児童による交流

コロナ対策を講じながら、全校児童が交流する機会をもちました。コロナ禍で異学年交流の機会がとても少ない中、上級生と下級生が一緒にふれ合い、声を掛け合う貴重な機会です。お客さんを楽しませるためにどうするかなど、他者を思いやる姿が多くみられました。ステージ上には、児童から募集したスローガンとデザインをもとに全校児童でパネルを作成しました。開会セレモニーでは１年生が除幕して披露し、盛り上げました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

砂川市立豊沼小学校

仲間との絆を深め、豊かな心を育む異学年交流の取組

〈 取組概要 〉

○　豊かな心を育むために、児童会活動等、多方面から定期的にアプローチすることにより、児童一人一人の心に、思いやりの気持ちや友情が定着することを目標に取組を進めています。

〈 具体的な取組内容 〉

１　児童会役員による児童玄関前での挨拶運動

　市の挨拶運動に合わせて、本校でも４月中旬に児童会三役の児童が、児童玄関前で挨拶運動を行いました。学校生活に不慣れな新１年生は、笑顔で挨拶を受けることで安心し、元気よく挨拶を返していました。１年生は他学年との仲間意識を感じることができ、「自分は一人ぼっちではない」という思いを抱き、よい取組となりました。

２　全校遊びや縦割り班清掃による異学年交流

　休み時間、定期的に児童会書記局や各委員会主催の全校遊びを開催しています。体育委員会のレクでは「けいどろ」を行いました。体育委員のルール説明後に屋外にて、全校での交流を楽しめました。また、縦割り班（太陽グループ）における清掃等の異学年交流により、児童同士の絆を深めています。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

砂川市立中央小学校

縦割り班による異学年交流活動「中央小まつり」

〈 取組概要 〉

○　児童会役員が中心となり、５つの縦割り班を構成し、それぞれの班で催し物を決める。

○　活動を通して、低・中・高の各ブロック（学年）の達成目標を意識した活動を促す。

〈 具体的な取組内容 〉

実施日　令和４年 11 月 25 日（金）

１　開・閉会式は、児童会役員が中心となって進行。

２　閉会式では、各学年の代表が感想を述べた。

３　新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、保護者・地域への案内は、今年度も中止し、児童のみの交流とした。

４　それぞれの催し【釣りゲーム、垂直ジャンプコンテスト、チャレンジランキング（障害物、フリースロー）、お化け屋敷、迷路等】にチャレンジし、その記録によってスタンプをもらう。

５　受付や計時・記録などは、すべて児童自身で行った。

６　今年度は、密を避けるため、体育館、音楽室、図工室、１階空き教室で実施した。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

砂川市立空知太小学校

児童会が主体となって取り組む「あいさつ運動・仲間づくり」

〈 取組概要 〉

○　児童一人ひとりをかけがえのない存在だという認識のもと、本校では児童会を中心に「寄り添う」をキーワードとしたあいさつ運動・仲間づくりを実施しています。

〈 具体的な取組内容 〉

1　児童会が企画する「みんなの掲示版」

全児童分のプロフィールを掲示し、体育館廊下に掲示しています。日頃、あまり接することのない同級生や先輩、後輩のことがわかるものです。共通の趣味を通して仲間となれるきっかけが生まれる等、友達の輪の広がりを期待した取組です。

2　児童会役員による児童玄関前でのあいさつ運動

新型コロナウイルス感染症の拡大により、市内で行っている春と秋のあいさつ運動は中止となりましたが、本校ではあいさつを通した仲間づくりを途切れさせまいと、十分な感染対策のもとで、児童会が中心となって月に一度、玄関前や教室前フロアに児童会役員が立ち、元気なあいさつを励行しています。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

砂川市立北光小学校

全校一体となって取り組む「みんムー　プロジェクト」

〈 取組概要 〉

○　子どもたちが楽しみながら主体的・継続的に運動を行える場を設定し、働きかけることを通して、体力の向上や運動習慣の確立を図る。

○　目標をもって活動させることを通じて、苦手なことにも粘り強く取り組むことの大切さを味わわせる。

○　全校一体となって取り組むことを通して、児童相互の連帯感を高める。

〈 具体的な取組内容 〉

1　「みんなでおどろう週間」の設定

・お昼の放送で、取組概要の説明を聞き、ダンス動画を視聴する。

・中休み、昼休みに活動室に集まり、動画を見ながらダンスの練習をする。

2　「ダンス動画をとろう週間」の設定

・体育館を撮影会場として、２の休み・昼休みの時間を利用して、各学年・全校での動画撮影を行う。

3　「みんムー動画視聴会」の設定

・２学期終業式の日に、各学級で動画の視聴会を行う。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

砂川市立北光小学校

北光小学校「地域参観日」の取組

〈 取組概要 〉

○　保護者や地域住民の方に、本校児童の学校での様子を参観していただくとともに、講師をお招きした「ボディーメンテナンス教室」に参加していただき、疲れやストレスの解消法について学ぶ。

〈 具体的な取組内容 〉

1　授業参観

　１・２時間目の授業での児童の様子を参観していただきました。タブレット端末を活用した授業など、本校で力を入れて取り組んでいる学習活動をご覧いただきました。

2　ボディーメンテナンス教室

　講師をお招きした「ボディーメンテナンス教室」に参加していただき、マッサージやストレッチを通して、疲れやストレスの効果的な解消方法について学びました。活動の合間には、学校や家庭での子どもたちの様子について、教職員と保護者が交流し合うことができ、互いの距離感を縮めることにつながりました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

砂川市立北光小学校

あいさつ運動　～タンバリンにグータッチ！！～

〈 取組概要 〉

○　11 月７日(月)～11 日(金)の朝の時間に児童会三役が各教室を回り、全校児童と元気の良いあいさつを行うことで全校児童の絆を深め、心の成長につなげていく。

〈 具体的な取組内容 〉

1　児童会による啓発活動
- あいさつ運動の取組を全校朝会で全校児童に説明
- 児童会便りを発行し、実施期間や実施内容を啓発

2　児童会役員によるあいさつ運動
- 児童会役員が朝の時間に各教室を回る
- 元気の良いあいさつを行うと共に、役員が持っているタンバリンにグータッチをしてもらい、より良い絆づくりを推進する

3　ＰＴＡ街頭指導との連携
- 11 月 10 日(木)に、ＰＴＡの生活部が朝の街頭指導を校区内各所で行い、児童の登校を見守りながら、あいさつ運動を実施する

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

歌志内市立歌志内学園

児童生徒会が主体となって取り組む「あいさつ運動」

〈 取組概要 〉

○　児童生徒会が中心となって、あいさつ運動期間を設定し、児童生徒会スローガン「笑顔あふれる学園に！」を実現する。また、異年齢集団の活動を通して、協力し合う心や思いやりの心を育てる。

〈 具体的な取組内容 〉

1　児童会役員による児童玄関前でのあいさつ運動
　あいさつ運動期間（1 週間　年９回）を設定し、児童生徒会役員が児童生徒玄関で呼びかけをする。

2　縦割り班による清掃活動。
　１年生から９年生が班を作り、清掃活動を行う。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

深川市立北新小学校

縦割り班でアイディアを出し合うゲーム集会

〈 取組概要 〉

○　児童会書記局と縦割り班の班長・副班長が実行委員となって企画・運営し、縦割り班ごとに考えたゲームを全校児童で楽しむ取組。日頃、縦割り班清掃等で交流のあるメンバーでゲームを考えたり交流したりする活動を通して、人間関係のつながりを強化するとともに、学年相応の行動を意識させる。

〈 具体的な取組内容 〉

1　２単位時間扱いで実施。
2　集会の企画・運営は実行委員会が行い、ゲームの内容等は事前の縦割り班会議で班ごとに話し合い決定する。
3　各班で、当日に向けて準備や進行の練習を行う。
4　当日の司会進行は実行委員会が行い、縦割り班ごとにゲームの内容を説明し、６つのゲームを全校児童で楽しむ。
（しっぽとり、クイズ、伝言ゲームなど）
5　集会の最後に全校児童で振り返りを行う。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

深川市立納内小学校

異学年交流による教育活動「納小フェスティバル」

〈 取組概要 〉

○　児童会役員が企画し、総合的な学習や生活科の時間を活用して「納小フェスティバル」を行っている。全校児童 40 名を縦割りで３つのグループに分けて活動する。各グループで工夫を凝らして出店し、ゲームやリサイクルしたものを活用した商品等を製作し、販売する。

〈 具体的な取組内容 〉

１　高学年が中心的な立場となり、店の立案・計画・実施運営に向け、主体的に取り組む。

２　販売する商品は全員が試作品を作り、グループの中でプレゼンテーションし、メンバー全員で相談して決める。製作の際に異学年で構成されたメンバーに分かれ、お互いに協力し合いながら販売予定数の商品を製作する。

３　当日はグループを半分に分け、お店の運営者とお客さんに分かれて活動する。時間で交代をし、全員が両方の役を行う。実施後、グループごとに反省をし、今後の活動に生かす。

４　当日は保護者に公開し、お客さんとして店を回っていただきゲーム等に参加してもらい、児童の活動の様子を見ていただく。